

# ABCレポート

NEW KOMETO 公明党 あべ俊昭

県政報告 No.37

2018年 春季号



A Be Connection (あべ むすびつき)

ABCレポートは毎年 10000 部以上あべが直接手渡しやポスティングしています

議員の雇用主は、県民・市民の皆様です!

発行者 千葉県議会議員 阿部俊昭

雇用主に喜んでもらえる仕事をします!!

## 衆望にお応えしたいです!

あべは、3期12年目の議員活動をスタートします。現場に走り、見て聞いて、触れて、心を寄せていくことで・・・県民の皆様の想いがわかります。お一人お一人の幸せ、地域の安全安心、平和社会を願う皆様。その衆望になんとしてもお応えしたく、動いて自身を磨き、語り、課題実現・解決を目指していきます!

2月22日代表質問に立ちました



### 障がい者支援について (H29.3月現在: 障害者手帳所持者数 258396人 5年間で13.8%増)

県の次期障害者計画案の策定にあたり、地域生活への移行という流れの中で、短期入所などの機能を備えた地域生活支援拠点の整備方針を質問し、

「平成32年までに、県内16の障害保健福祉圏域に1か所以上を整備する目標だ」との答弁を引き出しました。(16障害保健福祉圏域=県管轄の習志野、松戸、市川、野田、印旛、香取、海匝、山武、長生、夷隅、安房、君津、市原の13地域と政令市の千葉市、中核市の船橋市、柏市)

※千葉県初の地域生活支援拠点は、柏市高田に昨年4/1『あおば』オープン 24時間365日体制

次に、肢体・知的障害がともに重い「重症心身障害児者」に対して、これまで千葉県では県内の重症心身障がい児・者の総数を推計値でしか把握していないことを問題視し、実態の把握を迫ったところ、

「一人ひとりに必要な医療・福祉サービスの把握が重要。重症心身障害のあるすべての人や医療的ケアが必要な人を対象に、病院や学校、相談支援機関、当事者団体などに協力を求めて実態把握を行う」と、森田知事より答弁がありました。

実態がきちんと把握されて初めてそれぞれに見合った支援が進められます。今後の推進に大きな一歩を開くことができたと思います。

※2/23千葉日報一面にも取り上げていただきました。



### 障がいのある人の支援にあべは力を注いでいます!

#### ★横断歩道の段差解消



「公明新聞から」

#### ★身体障害者等用駐車場の適正利用推進

あべが全国初の実態調査 (8割が健常者利用) し課題解決へ

①他県と連携→

↓②県発送封筒等への広告



③TVラジオ・店内等での適正利用を呼びかけ

#### ★作品展鑑賞



#### ★ヘルプカードの周知活動



#### ★特別支援学校や分校・分教室の開設・過密化の解消推進

柏特別支援学校の高等部の分離へ

#### ★特別支援学校高等部の職業的自立へのカリキュラムの充実を!

#### ★発達障害・学習障害を持つ方々への合理的配慮・支援の拡大を!

#### ★障がいのある人の芸術活動を積極的に支援を!

「障がい者芸術文化活動支援センター」設置推進



# 県民の皆様の思いを受けて 2 / 22 代表質問に立つ

～質問 42 項目～

- 1 平成 30 年度の当初予算について
- 2 東日本大震災から 7 年間の取組状況について
- 3 消防行政について
  - (1) パワハラ問題
  - (2) 救急車出動件数・過去最高について
  - (3) 消防団員の確保
- 4 障がい者支援について
- 5 医療問題について
  - (1) 医療費適正化計画について
  - (2) 医療・介護の連携について
  - (3) 「人工透析」に関する課題について
  - (4) ドクターヘリの課題について
  - (5) 千葉県循環器病センターのあり方について
- 6 第 4 次ちば中小企業元気戦略について
- 7 千葉県災害廃棄物処理計画について
- 8 農林水産業振興計画について
- 9 教育問題について
  - (1) 県立高校の教育環境について  
吊り天井等の落下防止  
トイレの洋式化・空調設備など
  - (2) 教職員の研修について
  - (3) 地域学校協働活動の推進について
- 10 ビッグデータの活用による交通事故防止について
- 11 その他



## 森田県政 10 年目 30 年度予算 1 兆 7,288 億 81 百万円で過去最高、 前年度比 27 億円、0.2%の増



子ども・子育て世代への支援の充実～  
 保育士の給与改善・キャリアアップ研修  
 子育て世代包括支援センター・  
 不登校対策支援チーム設置  
 柏特別支援学校高等部分離  
 私立学校経常費補助：高校幼稚園 1000 円引き上げ  
 県民サービスの向上と経済活性化のための社会基盤の整備～  
 駅のバリアフリー化・ホームドアの普及促進  
 エレベーターは松戸駅・高柳駅など 5 駅  
 ホームドアは本八幡駅など 2 駅、去年の 3 倍予算  
 さらに「医療・福祉の充実」「くらしの安全・安心の確立」「商工業の振興・雇用」「農林水産業の振興」「千葉の魅力発信」「環境・文化・スポーツ施策の推進」など、各分野にわたり「くらし満足度日本一」の実現に向けた事業を計上しています。  
 また、新たに策定した「県有建物長寿命化計画」に基づき、施設の老朽化対策に取り組みます。

### あべ質問 東日本大震災から 7 年間について

県内の復旧復興の状況はどうか。  
 生活基盤や産業基盤の災害復旧にかかる事業はすべて完了、復興事業防災危機管理体制の強化についても着実に推進 全体として 95%進んでいます。  
 風化させないために教育との連携はどうか。  
 防災意識を高めるために重要  
 高校生向け防災教育  
 基礎講座や地域学校  
 防災教育セミナー  
 公立学校校長はじめ  
 教職員に防災施策などの研修会  
 県職員の派遣状況はどうか。  
 平成 24 年度から派遣・貢献、高評価。29 年度は 14 名、これまで、のべ 100 名 来年度も協力していく。



### あべ質問 消防行政について

・消防本部にハラスメント相談窓口の設置を  
 救急車出動件数・5442 件増加  
 し過去最高 310602 件その対応は？  
 搬送時間 44.1 分全国ワースト 4 位  
 重症者への速やかな治療や処置  
 が必要とされる人が利用できるように適  
 正利用の確保が重要。救急車を呼ぶ判  
 断を助けるのアプリ「Q 助」の紹介、  
 救急電話相談#7009 や小児救急電話  
 相談#8000 周知。



全国版救急受診アプリ



消防団員確保に向けての取り組みは？  
 若い世代の理解が重要：高校生に消防団活動の紹介や署での放水体験、消防職員との座談会の実施。  
 PR 動画・ポスター・リーフレット作成。

企業・市町村職員対象に消防団協力事業者表示制度の説明会。

※市民の生命財産を守るために、自身の時間を使って訓練している尊き消防団の皆様の姿、さらに柏市女性消防団や柏市消防協力隊（団 OB）を紹介しました。機能別団員制度の導入も要望。

### あべ質問 中小企業元気戦略について

千葉県企業の 99.8% が中小企業  
 小規模企業の振興の一環としての起  
 業創業にどう支援するのか  
 千葉県産業振興センターに創業支援  
 チーム設置し、種々の相談・制度融資に創業資金を設け、  
 限度額も増額。起業家を集めた交流会開催など。  
 円滑な事業承継の促進の取り組みは？  
 千葉県事業引継ぎ支援センター相談対応  
 相談件数は 29 年度は 1 月末時点で 234 社 752 件  
 千葉県産業振興センターに商工会や商工会議所や金融機  
 関などで構成するネットワークを立ち上げる。





# ちば減災プロジェクトとは

この取り組みは、千葉県にお住まいの皆さん、県職員、ウェザーニュースの利用者によって県内で観測された情報や、気象災害時の被害情報などを共有し、県民自らが自分に必要な情報を得ることで、自助・共助活動を支援。気象災害による被害を減らす「減災」を目指しています。

千葉県 weathernews

**知る** リポートで今の千葉を知る  
被害発生・場所の特定  
日常の天気や体感、季節情報がわかる

**伝える** リポートで今の千葉を伝える  
県民、県職員自ら情報発信

**参加** 地元の過去の災害を知る  
県民目線の災害事例がわかる

**利用** メールで今後を知る  
過去の災害発生と同じ状況になったらメールで受ける

**公助** 県民と県政のスムーズな連携  
行政の活動状況をリアルタイムに把握



千葉県の地図をベースに、減災に役立つ投稿・閲覧ができるウェブサイトで、次のことができます。

インターネット（パソコン、スマートフォンなど）により、身近な気象変化や被害情報などを「減災リポート」として投稿できます。

「減災リポート」はウェブサイトの地図上にアイコンで表示され、閲覧できます。過去の「減災リポート」や「県からのお知らせ」を閲覧できます。

### ○利用方法

事前の登録は必要なく、利用料金もかかりません  
(ただし、通信料のみ自己負担となります。)

パソコンの場合右記のリンク [http://weathernews.jp/gensai\\_chiba/](http://weathernews.jp/gensai_chiba/)  
スマートフォンの場合:「ウェザーニュースタッチ」アプリをダウンロードし、メニューの「減災 Ch.」から、「減災リポート」の閲覧・投稿ができます。

被災地に最も足を運んだ県議会議員として、防災・減災対策を推進し、風化させない取り組みとしてパネル展や朗読会を支援し、また、ちば減災プロジェクトを提案させていただきました。

### あべ質問 ちば減災プロジェクトの運用状況はどうか？

1日約3000件のアクセスと約500件の投稿がありますが、台風や大雪などの災害時には、アクセス数は3~4倍、投稿数は約2倍に増加しています。

県民に活用されるようにウェザーニューズ社、ベイエフエム社と協力して周知に努めます。

共助の重要な取り組みであり、他者の為に行動する県民性を引き出せる。

### あべ質問 県立高校の環境整備状況はどうか？

生徒・保護者から切実な要望を受けて遅れを指摘

- ・洋式トイレ率 24.99%  
(半分以上あるのは123校中8校)
- ・避難所指定の体育館は 16.76%
- ・空調設備は 普通教室は PTA まかせ
- ・職員室・進路指導室など管理室は 123校中 27校のみ設置済み H29は4校のみ

空調設備は今のペースだと20年以上かかるので、計画的にスピード感を持って進めるべき

＝他県のような教育基金も検討を！

### ワークルール講座の充実を

労働時間や賃金など、働くことに関する知識を身につけることは大切であることから高校生向けのワークルール講座を行っている。30校4270人が受講。社会保険労務士による講義はわかりやすく好評。多くの学校関係者に周知を。



館山総合高校を視察

### あべ質問 ビッグデータの活用による交通事故防止とは (県警と本田技研工業の協定)



「交通安全対策の推進に関する」ホンダ自動車に搭載のカーナビゲーションシステムの情報提供を受け、分析し、急ブレーキ多発箇所を危険箇所として、交差点改良などを個別具体的な交通安全対策を行う。

### チーパスが変わります。3月から配布開始

使用期間：2018年4月1日～2021年3月31日



子育て支援カードです。妊娠している方、中学生までのお子様のいる家庭に配布、あべは県議会でも他県との連携をずっと訴えてきました。現在、全国展開となりました。



# 現場第一 県民相談も3000件をこえ 解決へ粘り強く取り組んでいます～最近の実績から～(市議団や国会議員との連携)

安全・安心のあべ 走っています。  
地域の皆様と ★実現 ☆継続要望中の一部



①国道 16 号柏儀式殿前右折信号機設置↑



④県道 278 号  
←歩道拡幅・段差解消



②県道 7 号我孫子関宿線の路面整備・歩道の安全確保

☆国道 6 号柏 302 地先  
横断歩道設置  
☆守谷流山線片側 2 車線化

⑤県道 261 号松戸柏線  
中新宿路面舗装↓



③大堀川親水河岸の  
緊急安全対策 (10月より協議推進)  
手賀沼

☆逆井 3 丁目交差点改良  
☆箕輪青葉台線  
用地取得中  
☆新柏駅西交差点渋滞解消

⑨藤心 1-28 地先・横断歩道設置 (藤心小通学路)

⑧県道 280 号白井流山線の歩道安全確保 (20 箇所以上)

⑦高柳駅自由通路の開通：橋上駅舎は秋  
エレベータ設置予算確保↓



⑥県道 51 号  
逆井 2 丁目  
歩行者  
信号機設置  
→



## ご要望・ご相談はお気軽に あべ 080-6557-3295まで

〒277-0861 柏市高田1075-53 FAX: 04-7128-4119 Email: toshi-a7@voice.ocn.ne.jp

1959年 宮城県石巻市渡波出身 千葉県内で小学校教員24年7ヶ月勤務

2015年 4月の統一選で3期目の当選 (真心の20541票)

被災地に最も足を運んだ県議会議員・風化と風評と闘い、継続的な支援を行っています。

- 県土整備常任委員会委員
- 千葉県障害のある人の相談に関する調整委員会
- 千葉県資源エネルギー問題懇話会委員
- 千葉県議会スポーツ振興議員連盟
- 千葉県議会ジオパーク構想推進議員連盟
- 千葉県議会フリースクール等教育機会確保議員連盟 など
- 千葉県議会地震津波対策議員連盟・副会長
- 手賀沼水環境保全協議会顧問
- 日中友好千葉県議員連盟
- 千葉県議会観光立県推進議員連盟
- 空き家対策推進議員連盟

★柏市・我孫子市はもとより、鎌ヶ谷・流山・白井・印西・野田・成田・鴨川市さらに他県の相談にも対応中!

